

第5節 健康増進課

〔総括概要〕

健康増進課の主な事業は、保健福祉センター及び健康福祉センターの管理運営、救急医療対策事業、予防接種事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業、健康診査事業、健康づくり事業、がん患者支援事業である。

保健福祉センター及び健康福祉センターの管理運営では、栃木保健福祉センター及び藤岡保健福祉センターは直営で行い、また、大平健康福祉センター、岩舟健康福祉センター及び北部健康福祉センターは指定管理者に管理運営を委託し行った。

救急医療対策事業では、初期救急医療体制及び二次救急医療体制の確保に努めるとともに、休日歯科診療を実施した。また、市有施設等に配置した自動体外式除動器（AED）を適切に管理した。

予防接種事業では、感染症予防及びまん延防止のため、予防接種法に基づく定期予防接種の実施、任意予防接種の接種費用の助成を行った。

新型コロナウイルス感染症予防接種については、4月から定期予防接種B類疾病に位置づけられたことから、65歳以上の方及び60歳から64歳で一定の基礎疾患を有する方を対象として、10月1日から翌年3月31日までの期間で助成を実施した。

また、任意予防接種については、带状疱疹予防接種を50歳以上の方を対象に、4月1日から接種費用の助成を開始したほか、小児インフルエンザ予防接種についても、予防接種助成対象年齢を中学3年生までに拡大し実施した。

更に、国の風しん追加的対策事業として対象となる男性に対する抗体検査や予防接種の受診勧奨、及び市の単独事業として妊娠を希望する女性やその配偶者等を対象とした風しん抗体検査や麻疹風しん混合予防接種を実施した。

その他、スマートフォン等で接種間隔錯誤や接種忘れの防止が確認できる「栃木市すくすくナビ」アプリの提供を実施したほか、予診票の電子化に向けて、4月からは、市内の25医療機関において、おたふくかぜ予防接種のデジタル予診票の取扱いを開始した。更に10月には、デジタル予診票が利用可能なワクチンに定期予防接種A類の麻疹風しんと水痘を追加し、利用者の利便性の向上に努めた。

がん検診等事業では、集団検診での基本健診と各種がん検診等実施のほか、個別検診では子宮がん、乳がん、歯周病検診、高齢者歯科口腔健診及び口腔がん検診を実施した。

受診券等については、個人別にまとめた「けんしんパスポート」及び検診の実施方法を記載した「けんしんガイドブック」を各世帯に郵送したほか、検診受診の意識を高めるため「健康マイレージ事業」を実施するなど、受診率向上に努めた。

健康づくり事業では、生活習慣病の発症・重症化予防のため、特定保健指導や運動、栄養、口腔等に関する相談及び健康教育事業の実施や、官民一体となった新たな熱中症対策として、「クーリングシェルター」や「ちょこっと涼み処」の指定、「ウォーターサーバー」の設置等を行った。

がん患者支援事業では、医療用ウィッグ、乳房補整具購入費の助成や、若年がん

患者の在宅ターミナルケアにかかる費用を助成し、がん患者やその家族を支援した。

健康医療係

1 保健福祉センター利用状況（利用延べ人数）

(1) 栃木保健福祉センター

（単位：人）

区 分	大会議室	検診ホール	集会室	その他	合 計
利用者数	-	18,645	587	6,657	25,889

(2) 藤岡保健福祉センター

（単位：人）

区 分	会議室	検診ホール	調理実習室	合 計
利用者数	2,633	4,524	340	7,497

2 大平健康福祉センター「ゆうゆうプラザ」

管理運営を、いすゞビルメンテナンス株式会社に委託（指定管理）し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数

（単位：人）

年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数(人)	48,467	92,555	130,733

・開館日数 308日

・1日平均利用者数 424人

・月別内訳

（単位：人）

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	大会議室	小会議室	大・小会議室併用	研修室1	研修室2	多目的ホール	母子指導室	調理実習室	総合計	開館日数（日）
4	7,099	2,078	25	19	264	66	0	197	61	14	9,823	25
5	7,259	2,132	40	17	245	44	0	320	101	20	10,178	27
6	5,396	2,100	0	61	548	287	38	260	184	14	8,888	26
7	6,861	2,131	52	17	519	190	26	316	223	10	10,345	26
8	6,796	1,971	175	0	451	162	19	381	197	10	10,162	27
9	6,971	2,053	63	18	593	258	43	436	292	13	10,740	25
10	7,694	2,324	159	2	523	257	17	594	330	35	11,935	27
11	7,877	2,189	134	0	389	183	6	395	211	23	11,407	26
12	8,046	2,113	103	47	356	103	30	393	133	80	11,404	25
1	8,073	2,002	125	36	335	188	60	463	228	43	11,553	24
2	8,551	2,218	193	66	404	127	0	363	160	38	12,120	24

3	9,098	2,327	84	55	220	70	0	215	97	12	12,178	26
合計	89,721	25,638	1,153	338	4,847	1,935	239	4,333	2,217	312	130,733	308

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア はじめてのヨガ

開催回数 4 教室(40 回)

参加延べ人数 61 人

イ ZERO エアロ

開催回数 1 教室(6 回)

参加延べ人数 8 人

3 CITY GYM & SPA 遊楽々館（岩舟健康福祉センター）

管理運営を、宮ビルサービス株式会社・株式会社日本理化シェアードソリューションズ共同事業体に委託（指定管理）し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	49,387	70,945	76,815

・開館日数 306日

・1日平均利用者数 251人

・月別内訳 (単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	第1 第2 会議室	検診室	ボランティア室	親子室	調理実習室	健康相談室	生活相談室	総合計	開館日数 (日)
4	4,398	1,114	125	238	14	44	15	0	0	5,948	26
5	4,302	1,083	122	126	12	53	57	0	0	5,755	26
6	4,516	1,114	301	395	0	96	57	0	0	6,479	26
7	3,008	1,072	724	1,003	32	22	61	0	0	5,922	25
8	4,123	1,077	434	220	7	31	12	0	0	5,904	26
9	4,381	1,095	538	896	8	46	34	0	4	7,002	26
10	4,081	1,092	1,078	601	7	35	23	0	5	6,922	26
11	4,372	1,151	643	499	5	36	9	0	0	6,715	26
12	4,591	996	463	488	0	31	42	0	0	6,611	25
1	4,581	1,025	253	352	8	32	23	0	0	6,274	24
2	4,582	1,080	482	580	0	44	38	0	0	6,806	24
3	4,783	1,166	190	273	9	50	6	0	0	6,477	26
合計	51,718	13,065	5,353	5,671	102	520	377	0	9	76,815	306

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア ヨガ教室（体を鍛えながら、楽しく運動をするヨガ教室）

開催回数 34回

参加延べ人数 651人

イ カイロプラクティック体験施術会

開催回数 17回

参加延べ人数 89人

ウ ネイル・フェイシャル施術

開催回数 7回

参加延べ人数 22人

エ カラオケ大会

開催回数 1回

参加延べ人数 10人

オ 歌謡ショー（地元の歌手を中心としたショー）

開催回数 29回

参加延べ人数 3,410人

4 北部健康福祉センター「ゆったり～な」

管理運営を、株式会社フクシ・エンタープライズに委託（指定管理）し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数

（単位：人）

年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	25,777	38,095	47,994

・開館日数 306日

・1日平均利用者数 157人

・月別内訳

（単位：人）

区 分 月 別	風呂	トレーニングルーム	歩 行 用 プ ール	会 議 室	多 目 的 ホ ール	相 談 室	和 室	調 理 実 習 室	プ レ イ ル ーム	総 合 計	開 館 日 数 （ 日 ）
4	357	1,792	1,112	15	116	0	51	0	82	3,525	26
5	471	1,708	1,144	6	132	0	49	0	86	3,596	26
6	517	1,666	1,322	72	391	0	80	0	197	4,245	26
7	420	1,837	1,550	106	345	4	54	14	130	4,460	27
8	389	1,595	1,440	138	338	26	90	72	246	4,334	26
9	416	1,757	1,521	30	258	34	62	0	127	4,205	26
10	329	1,771	1,448	115	336	10	67	0	83	4,159	26
11	458	1,689	1,149	70	239	75	65	30	160	3,935	26

12	533	1,594	1,028	12	102	0	64	0	147	3,480	23
1	353	1,517	940	71	444	15	30	0	160	3,530	23
2	506	1,833	1,063	11	79	0	53	9	187	3,741	24
3	576	2,006	1,247	12	433	0	129	0	381	4,784	27
合計	5,325	20,765	14,964	658	3,213	164	794	125	1,986	47,994	306

※風呂の利用者数は、単独利用者数を計上。トレーニングルーム及び歩行用プール利用者のうち定期購入者は風呂を無料で利用可としている。

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア 有料教室

開催回数 312 回

参加延べ人数 2,995 人

イ 無料教室

トレーニングルーム・歩行用プール利用者が施設使用料のみで参加できる教室

開催回数 119 回

参加延べ人数 568 人

ウ イベント「LiNK」（関連施設と連携して「世代間交流」を目的とした独自イベント）

開催回数 3 回

参加延べ人数 719 人

5 献血推進事業

血液製剤の安定供給確保のため、献血事業を行った。

実施日数 (日)	受付 (人)	200ml 献血 (人)	400ml 献血 (人)	献血者計 (人)	不適格者 (人)
3	303	9	276	285	18

6 とちぎメディカルセンター運転資金貸付事業

- ・貸付名称 とちぎメディカルセンター運転資金貸付金
- ・用途 とちぎメディカルセンターが開設するしもつがの運営に要する運転資金
- ・貸付金額 5億円
- ・貸付期間 4月1日から3月31日

7 救急医療対策事業

(1) 初期救急医療

栃木地区急患センター

- ・管理運営 一般社団法人 下都賀郡市医師会（指定管理者）

ア 休日・夜間診療

- ・診療時間 休日（日曜日・祝日・年末年始）…午前9時～午後 9時 内科
午前9時～午後 5時 外科
平日（月曜日～土曜日）……………午後7時～午後10時 内科

日数（日）	延べ患者数（人）
365	3,652

イ 小児救急医療

・診療時間 休日（日曜日・祝日・年末年始）…午後6時～午後9時 小児科

日数（日）	延べ患者数（人）
72	677

(2) 二次救急医療

ア 病院群輪番制病院運営等補助事業

病院群輪番制に参加する2病院（とちぎメディカルセンターしもつが、獨協医科大学病院）に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	延べ患者数（人）
病院群輪番制病院(2病院)	365	7,416

栃木医療圏の救急告示病院（藤沼医院、多島外科胃腸科、とちぎメディカルセンターとちのき）に対し、二次救急を確保するため、救急車受入件数に応じ補助金を交付した。

利 用 施 設	件数（件）
救急告示病院（3施設）	281

イ 小児二次救急医療

小児二次救急医療機関に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	延べ患者数（人）
獨協医科大学病院	365	1,392

8 休日歯科診療事業

ゴールデンウィークやお盆、年末年始の歯科医院が休診となる長期休暇中でも、歯科救急患者が診療を受けることができるよう、休日歯科診療を実施した。

・一般社団法人 下都賀歯科医師会による市内歯科医院の輪番制

実施期間（日数）	受診者数（人）
5月3日～6日（4日間）	17
8月12日～14日（3日間）	19
12月30日～1月3日（5日間）	62
合 計（12日間）	98

9 自動体外式除細動器（AED）整備・貸出事業

市内公共施設及びコンビニエンスストアに設置されているAEDを適切に管理した。

- ・市内公共施設 110台（貸出用6台・広告付き7台含む）
- ・市内コンビニエンスストア 14台

市内で開催される各種行事において、参加者が心肺停止状態に陥った際の救急救命活動に備えるため、主催する団体へ自動体外式除細動器（AED）の貸出しを行った。

- ・貸出申請件数 24件

10 地域医療対策基金積立事業

(単位：円)

令和5年度末現在高	積立金額	繰出金額	令和6年度末現在高
20,365,296	0	0	20,365,296

11 骨髄移植ドナー支援事業

骨髄又は末梢血管細胞を提供した方（ドナー）の負担を軽減し、骨髄移植の推進及びドナー登録者の増加を図るため、ドナーとその方の勤務する事業所に対し、助成金を交付した。

- ・交付実績（単位：件）

ドナー	事業所
1	0

感染症対策係

1 予防接種事業

(1) 定期接種

ア ロタウイルス感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

(ア) 1価ワクチン

- ・対象 生後6週から生後24週までの間にある者
- ・回数 4週間以上の間隔をおいて2回

(イ) 5価ワクチン

- ・対象 生後6週から生後32週までの間にある者
- ・回数 4週間以上の間隔をおいて3回
- ・接種状況

		勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）
1価	1回目	628	606
	2回目		604
5価	1回目		32
	2回目		33
	3回目		24

- ・接種率 1回目 101.6%
- 2回目 101.4%

イ 小児の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年

- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数 (開始月齢により異なる。)
 生後 2月から 7月に至るまで：4回 (初回3回、追加1回)
 生後 7月から12月に至るまで：3回 (初回2回、追加1回)
 生後12月から24月に至るまで：2回
 生後24月から60月に至るまで：1回

・接種状況

	勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
初回 1回目	628	653	104.0
初回 2回目		658	104.8
初回 3回目		640	101.9
追加	691	697	100.9

ウ B型肝炎

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 3回
- ・接種状況

	勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1回目	628	645	102.7
2回目		656	104.5
3回目		642	102.2

エ 五種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後 2月から生後 90月に至るまでの間にある者
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔で3回
 1期追加 1期初回終了後、約6か月～1年半経過した時期に1回
- ・接種状況

	勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1期初回 1回目	628	639	101.8
1期初回 2回目		578	92.0
1期初回 3回目		498	79.3
1期追加		44	7.0

オ 四種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後90月に至るまでの間にある者

- ・回数 1期初回 20日以上の間隔で3回
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回
- ・接種状況

	被接種者数（人）
1期初回 1回目	13
1期初回 2回目	90
1期初回 3回目	152
1期追加	742

※三種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）接種状況 2人
カ BCG（結核）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
628	649	103.3

キ 二種混合（ジフテリア・破傷風）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 11歳以上13歳未満の者（小学校6年生）
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,215	986	81.2

ク ヒブ感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数（開始月齢により異なる。）
生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）
生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）
生後12月から60月に至るまで：1回

- ・接種状況

	被接種者数（人）
初回 1回目	12
初回 2回目	81
初回 3回目	138
追加	634

ケ 急性灰白髄炎（ポリオ）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 生後2月から生後90月に至るまでの間の、ポリオワクチン接種の必要回数（4回）を終了していない者
（生ポリオ2回終了した者は除く）
- ・回 数 1期初回 20日以上の間隔をおいて3回
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回
- ・ポリオは四種混合に含まれているため、接種が必要となる場合は、三種混合を受けていた場合のみ
- ・接種状況 1名

コ 麻しん・風しん混合（MR）

（ア） 1期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
- ・回 数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
691	632	91.5

（イ） 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 5歳～7歳未満の者で、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者（幼稚園・保育園等の年長児相当）
- ・回 数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
958	972	101.5

サ 水痘

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 生後12月から生後36月に至るまでの間にある者
- ・回 数 3月以上の間隔をおいて2回
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	691	684	99.0
2回目		693	100.3

シ 日本脳炎

(7) 1期初回

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 生後6月から生後90月に至るまでの間にある者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回 数 6日以上の間隔で2回
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	836	811	97.0
2回目		798	95.5

(イ) 1期追加

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 1期初回接種終了後おおむね1年経過した生後90月未満の者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回 数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
836	813	97.2

(ウ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 9歳以上13歳未満の者及び予防接種法で定める特例対象者で、1期接種3回を終了している20歳未満の者
- ・回 数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,176	1,352	115.0

ス ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）

(7) 定期接種

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子
- ・回 数 3回（9価1回目の接種を15歳未満で受ける場合は2回）
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	2,650	482	18.2
2回目		364	13.7

3回目		145	5.5
-----	--	-----	-----

(イ) キャッチアップ接種

- ・実施期間 通年（令和7年3月31日まで）
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 平成9年4月2日から平成21年4月1日生まれの女性
- ・回 数 3回
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	5,038	1,220	24.2
2回目		1,156	22.9
3回目		1,058	21.0

セ 風しん追加的対策

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施、集団検診・職場検診で集団実施
- ・対 象 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日に生まれた男性で、抗体検査及び予防接種を受けたことがない者
- ・回 数 抗体検査、予防接種ともに生涯1回
- ・実施状況

	勧奨対象者数（人）	実施数（人）	実施率（％）
抗体検査	12,111	373	3.1
予防接種		114	0.9

ソ 高齢者インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～3月31日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 ①65歳以上の希望者
②60歳から65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障がいや、又はヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいやを有する者で、接種を希望する者
- ・回 数 年度内1回
- ・助 成 額 3,500円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
50,046	27,348	54.6

（対象者数は65歳以上の人数）

タ 高齢者の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 ①65歳の希望者

- ②60歳から65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障がい有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がい有する者で、接種を希望する者
- ※過去に接種歴のある者は対象外

- ・回数 生涯1回
- ・助成額 5,700円
- ・接種状況

(ア) 対象者中①に該当する者

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,838	635	34.5

(イ) 対象者中②に該当する者

被接種者数（人）
1

チ 新型コロナウイルス感染症

- ・実施期間 10月1日～3月31日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 ①65歳以上の希望者
- ②60歳から65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障がい有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がい有する者で、接種を希望する者
- ・回数 年度内1回
- ・助成額 11,800円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
50,046	8,429	16.8

（対象者数は65歳以上の人数）

(2) 任意予防接種

ア 小児インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 ①生後6月から小学校就学前までの希望者
- ②小学1年生以上中学3年生までの希望者
- ・回数 ①生後6月から小学校就学前まで 2回
- ②小学1年生以上中学3年生まで 1回
- ・助成額 1回あたり2,500円
- ・延べ被接種者数 8,157人

イ おたふくかぜ

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 生後12月から小学校就学前の小児の希望者
- ・回 数 生涯2回
- ・助 成 額 1回あたり 3,600円
- ・延べ被接種者数 1,322人

ウ 帯状疱疹

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 50歳以上の希望者
- ・回 数 ①生ワクチン 1回
②不活化ワクチン 2回
- ・助 成 額 ①生ワクチン 4,000円
②不活化ワクチン 1回あたり10,000円
- ・延べ被接種者数 4,020人

(3) 風しん予防対策事業

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 次のいずれかに該当する方
①妊娠を希望している女性およびその配偶者
②妊娠している女性の配偶者

ア 風しん抗体検査

- ・回 数 1回
- ・助 成 額 2,000円
- ・受診者数 18人

イ 風しん予防接種

- ・回 数 1回
- ・助 成 額 3,000円
- ・被接種者数 21人

ウ 麻しん風しん混合予防接種

- ・回 数 1回
- ・助 成 額 5,000円
- ・被接種者数 97人

2 すくすくナビ事業

- ・登録者数 7,312人

3 新型インフルエンザ等対策事業

新型インフルエンザ等が大流行した場合に必要な備蓄品の管理及び補充

4 PCR検査事業（感染者発生時検査）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、クラスターの発生リスクが高い高齢者施設・介護事業所及び障がい児者施設において、職員及び利用者等が新型コロナウイルス感染症の陽性者となった際に、当該施設の職員及び利用者等のうち希望する者に対してPCR検査を実施した。

- ・対象 陽性者が確認された、障がい児者施設・高齢者施設・介護事業所の職員及び利用者等
- ・検査方式 個別方式
- ・実施状況

被検査件数（件）	被検査人数（人）
2	26

健康づくり係

1 健康増進計画推進事業

(1) 重点領域の推進

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取組を行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

ア 関係機関

健康増進計画推進懇談会参加者（保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等）及び庁内ワーキング構成員

イ 主な取組

- ・糖尿病等の生活習慣病予防に関する出前講座の実施、普及啓発
- ・野菜摂取・減塩促進のための動画を配信
- ・季節毎に野菜を使ったレシピを作成し、市内直売所等に設置
- ・食生活改善推進員協議会活動の推進
- ・適正飲酒に関する普及啓発
- ・とちぎハート体操、ラジオ体操の普及啓発
- ・ちょこっとウォーク～スニーカービズ～の実施
- ・市内にあるとちぎ健康づくりロードの周知
- ・妊婦や未成年に対する受動喫煙を無くすための普及啓発
- ・禁煙に関する普及啓発及び禁煙相談機関の周知
- ・こころの健康相談、こころの健康サポーター養成研修会等の実施
- ・こころの相談窓口一覧の全戸配布
- ・こころの相談窓口一覧を封入したポケットティッシュの作成、配布
- ・歯周病予防の動画の普及啓発、出前講座の実施

- ・健康診査・検診の実施及び受診勧奨

ウ 健康増進計画策定懇談会及び健康増進計画推進懇談会、庁内ワーキング合同会議
現行計画の計画期間が、令和7年度をもって終了となることから、次期計画を策定するために、栃木市健康増進計画策定懇談会を設置した。また、併せて栃木市健康増進計画推進懇談会を設置し、具体的な健康づくりの取り組みについて、懇談会参加者や庁内ワーキング構成員と連携を図りながら、次期計画策定に向けてや計画の推進について意見交換を行った。

- ・実施内容

月 日	参加数(人)	内 容
第1回 7月18日	39	(ア) 栃木市健康増進計画の概要と次期計画策定について (イ) ミニ講話 「健康増進計画策定の意義と体制について」 (ウ) グループワーク 「日常生活の中で、みんなが簡単に運動を取り入れるためには」
第2回 2月13日	32	(ア) 中間評価以降（R元～R6年度）の各団体・部署における健康づくりに関する取り組み状況について (イ) 栃木市生活習慣等に関するアンケート結果について (ウ) グループワーク 「栃木市生活習慣等に関するアンケート結果の課題に対してこれからできること～野菜摂取と減塩の取り組み～」

エ 生活習慣等に関するアンケート調査の実施

健康増進計画最終評価および次期計画策定のため、市民を対象に生活習慣等に関するアンケート調査を実施した。

- ・調査方法 郵送による配布・無記名回収
- ・調査期間 7月から8月
- ・調査対象 市内在住で20～79歳の市民3,000人（無作為抽出）
- ・調査項目 栄養・食生活や身体活動・運動等生活習慣に関する項目 全29項目
- ・回収率 50.3%

(2) 健康都市宣言の普及啓発

「あったかもちぎ健康都市宣言」の周知のため、栃木保健福祉センター等にパネルの設置、懸垂幕やのぼり旗の設置、集団検診受診者に対してチラシの配布を実施した。

また、健康増進普及月間には市内にある電光標示板やケーブルテレビ等にて周知した。

(3) 事業所と連携した生活習慣病予防事業

市内事業所と連携しながら、従業員を対象に壮年期の課題を含めた健康づくり事業を実施した。

ア 事業所への健康通信の送付

- ・回数 6回

- ・送付先 栃木市企業連絡協議会加入事業所 44社
栃木商工会議所、大平町商工会、藤岡町商工会、都賀町商工会、西方町商工会、岩舟町商工会
栃木地域産業保健センター

イ ウェルワークとちぎ会報への記事掲載

- ・回数 6回

ウ 生活習慣病予防講座の実施

- ・回数 2社、2回（内1回はこころの健康サポーター養成研修として実施）
- ・参加者延べ数 24人
- ・実施内容 熱中症予防や生活習慣病予防の内容を中心に、事業所の健康課題や希望に応じて講話を実施

エ 生活習慣病予防講座等の普及啓発

市内事業所や栃木商工会議所及び大平商工会等へ、本市における健康課題や生活習慣病予防講座等の普及啓発を実施

2 健康診査事業

(1) 集団検診実施状況

- ・集団検診実施回数 103回
- ・集団検診実施場所 各保健センター、各公民館等

(2) 基本健診受診者数 (単位：人)

健診区分	特定健康診査(国保)	特定健康診査(社保等)	後期高齢者健康診査	ヤング健康診査	健康診査	合計
集団	6,476	1,705	3,769	1,048	42	13,040
個別	1,357	-	1,881	-	-	3,238
合計	7,833	1,705	5,650	1,048	42	16,278

(3) がん検診等事業

ア がん検診

区分	実施方法	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)	精検不要(人)	判定不能(人)
胃がん	集団	47,963	4,600	9.6	2,946	294	1,360	-
肺がん	集団	47,963	11,516	24.0	6,890	382	4,244	-
大腸がん	集団	47,963	11,058	23.1	10,529	529	-	-
前立腺がん	集団	17,932	4,279	23.9	3,860	387	32	-
子宮がん(頸)	集団	32,055	4,667	24.4	4,578	64	24	1
	(医療機関)		3,145		3,011	121	37	-
子宮がん(体)	(医療機関)	32,055	1,067	3.3	1,062	5	-	-
乳がん	集団	30,509	6,215	21.2	2,929	266	3,020	-
	(医療機関)		266		207	14	45	-

イ 肝炎ウイルス検診

区 分	受診者数(人)	要精検(人)
B 型	1,132	8
C 型	1,122	2

ウ 骨粗しょう症検診

対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	結果内訳(人)		
			正常範囲	要指導	要精検
12,816	1,364	10.6	703	495	166

エ 胃がんリスク検査（ABC検査）

対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)			
			A群	B群	C群	D群	
13,271	522	3.9	414	66	31	11	

オ 歯周病検診

区 分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要指導(人)	要精検(人)
歯周	20,100	847	4.2	49	105	693

カ 口腔がん検診

対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	口腔がん所見(人)	他の所見(人)
79,495	875	1.1	841	1	33

3 けんしんパスポート、けんしんガイドブック送付事業

受診率向上のため、個人ごとに受診券や無料クーポン券などをまとめた「けんしんパスポート」を、世帯に一冊の集団検診日程や内容、予約方法などを記載した「けんしんガイドブック」とともに送付した。

- ・対 象 20歳以上の全市民
- ・発送時期 5月下旬
- ・対象者数 132,389人 67,492世帯
- ・集団検診予約受付

予約方法	電話等	インターネット	合計
受付数(件)	10,330	7,676	18,006
割合(%)	57.4	42.6	

4 健康マイレージ事業

市民が自らの健康保持増進に関心を持ち、健(検)診の受診や健康づくりに積極的に取り組むためのインセンティブとして、健康マイレージ事業を実施した。

- ・対 象 20歳以上の全市民
- ・実施方法 けんしんパスポートに、ポイントカード及び参加方法の説明を綴り、全対象者に配布
参加者全員にサポートカードを発行（サポート店：38件）

参加者は寄附または抽選を選択できる。

寄附を選択の場合は、市立小・中学校PTAへ1,000円の寄附となる。

抽選を選択の場合は、当選者に記念品を送付する。

・参加状況及び抽選結果

(単位：人)

区 分	参加者数	記念品当選者数	寄附	商品券当選者数
男 性	221	181	18	22
女 性	340	275	26	39
合 計	561	456	44	61

・当選者に対して実施したマイレージ事業アンケート調査

対象者数 561人

回答者数 410人

回 収 率 73.1%

5 健康づくり事業

(1) 特定保健指導等事業

ア 特定保健指導

特定健診受診者に対し、内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣の改善のため、運動・栄養等の保健指導を行った。

・面談場所 各保健センター、自宅、テレビ電話等

・実施状況

区 分	対象者（人）	利用者（人）	利用率（％）
積極的支援	193	79	40.9
動機付け支援	698	257	36.8
合計	891	336	37.7

イ 健診結果説明会

健診結果と生活習慣の改善方法を理解することを目的とし、説明会（個別指導）を行った。

・参加者数 152人

(2) 糖尿病性腎症重症化予防事業

糖尿病重症化予防を目的とし、保健指導を行った。

ア 保健指導（外部委託）

・対象者 国民健康保険加入者又は後期高齢者医療制度加入者（75～79歳）の糖尿病性腎症第2～4期の病期にある者（人工透析移行のリスクが高い者）

・実施状況 個別指導5回、集団指導（運動療法）1回

・プログラム終了者数 国民健康保険加入者 4人

後期高齢者医療制度加入者 6人

イ 糖尿病予防講座 ～継続コース～

・対象者 令和5年度特定健診結果で糖尿病境界域段階の者

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

・回数 1クール4回×4コース

・参加者延べ数 125人

ウ 糖尿病予防講座 ～単発コース～

・対象者 令和6年度特定健診結果で糖尿病境界域段階の者

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

・回数 1回2コース

・参加者数 39人

(3) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

肝炎ウイルス検査で陽性と判定された者のうち、同意が得られた者に対し、年に1回調査票の送付等を行い、医療機関の受診状況や診療状況の確認と、必要に応じて電話等による受診勧奨を行った。今年度は、市の集団検診から10名、妊婦検診から2名対象者を把握した。健診申し込み時に、未受診者へ極力案内も行ったことから、対象者が例年に比べて増加した。

また、フォローアップの同意から5年経過した者は終了とし、終了者は増加した。

年 度	対象者（人）	同意者（人）	継続フォロー者（人）	終了者（人）
令和6年度	12	11	28	18
令和5年度	5	3	28	2

(4) 健康教育

ア 健康あっぷ講座

市民を対象に「食べる力を維持するために」と題し、口周りの筋力維持やケア方法について、歯科医師・歯科衛生士が講話を行った。

回数（回）	参加数（人）
1	30

イ 中学校における歯と口の出前講座

中学生を対象に、歯と口の健康についての講話とブラッシング指導を行った。

学校数（校）	対象者（人）
4	923

ウ 出前講座

地域や団体に対し、健康教育を行った。

区 分	回数（回）	参加者延べ数（人）
熱中症	9	172
オーラルフレイル	11	208
生活習慣	8	200
こころ	3	43
糖尿病	2	25
合 計	33	648

(5) 健康相談・栄養相談・禁煙相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、保健師・管理栄養士が必要な指導及び助言を行った。また、集団健診当日（計10回）に血圧高値者に対し、健康相談を行った。

- ・相談者延べ数 412人（内集団健診当日402人）

(6) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、管理栄養士が個別に慢性疾患の病態に応じた栄養指導を実施し、疾病の早期回復を図った。

- ・実施回数 3回
- ・相談者延べ数 3人
- ・指導内容(延べ件数)

(単位：件)

糖尿病	高血圧	脂質異常症	腎臓病	その他	計
1	1	2	1	0	5

(7) 脳卒中啓発プロジェクト

脳卒中予防に関するチラシを特定保健指導、出前講座で配布した。

- ・配布数 1,310枚

(8) 熱中症対策

庁内各課及び庁外関係機関、事業所等と連携を図り、熱中症予防に対する普及啓発、注意喚起を実施した。

ア 普及啓発

- ・暑さ指数を活用した熱中症注意情報の掲示
- ・関係各課及び機関におけるチラシ等の配布及びポスターの掲示

チラシ配布数 15,000枚、うちわ配布数 800枚

ポスターの掲示 290枚

- ・広報とちぎやSNS、マスメディアの活用、市道電光標示板、のぼり旗による普及啓発

イ 防災無線放送を活用した注意喚起（期間：5月1日（水）～10月23日（水））
（平日のみ）

- ・熱中症警戒アラート発表時 9回
- ・盛夏期における週末の注意喚起 8回

ウ 熱中症対策庁内連携会議の開催 2回

エ 包括連携協定事業所との連携による普及啓発

オ 熱中症対策

- ・指定暑熱避難施設（クーリングシェルター） 98か所
- ・ちょこっと涼み処 125か所
- ・熱中症お助けスポット 26か所
- ・移動ちょこっと涼み処 2か所（なつこい、蔵フェスにて開設）
- ・無料給水スポット 2か所

6 自殺予防対策事業

(1) こころの健康相談

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、カウンセラーによるうつ、ストレス、不眠等のこころの健康相談を実施した。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 11回
- ・相談人数 相談実数 15人、相談延べ数 15人

(2) こころの健康サポーター（ゲートキーパー）養成研修

こころの健康サポーター（ゲートキーパー）の役割を理解することで、こころの悩みやサインに気づき、自殺予防を図ることを目的に、研修会を実施した。

- ・実施回数 5回
- ・参加者延べ数 247人

(3) 自殺予防普及啓発

ア 街頭キャンペーン（県共催）

(ア) 自殺予防週間（9月）及び自殺対策強化月間（3月）の期間中、自殺予防等の正しい知識の普及啓発と身近な相談機関の周知を図るため、自殺予防の啓発グッズ及び相談窓口一覧チラシ、相談窓口案内ポケットティッシュを配布した。

- ・実施場所 市内商業施設
- ・配布数 720個

(イ) 自殺予防週間（9月）期間中、自殺予防の啓発グッズ、相談窓口一覧チラシ、相談窓口案内ポケットティッシュを設置した。

- ・設置場所 ハローワーク栃木
- ・設置数 200個

イ 移動スーパーと連携した取り組み

自殺対策強化月間（3月）の期間中、とくし丸を利用した方に対し、自殺予防の啓発グッズ及び相談窓口一覧チラシ、相談窓口案内ポケットティッシュを配布した。

- ・配布数 200個

ウ 図書館と連携した取り組み

自殺対策強化月間（3月）を周知するため、市内の各図書館で特設ブースを設置し、こころの健康に関する図書の展示や、自殺予防の啓発グッズ及び相談窓口一覧チラシ、相談窓口案内ポケットティッシュを配布した。

- ・配布数 210個

(4) 自殺対策調整会議

栃木市いのち支える自殺対策計画を推進し、自殺を未然に防ぐため、調整会議を設置し、関係機関との連携強化を図った。

ア 参加者

保健医療・福祉・教育・労働等に関わる団体の代表者及び行政機関の担当職員等

イ 会議開催

開催日	参加数（人）	内容
第1回 9月5日	17	・栃木市いのち支える自殺対策計画及び進捗状況について

		・ 栃木市の自殺の現状について ・ 子どもの自殺の現状について ・ 子どもに対する自殺対策についての意見交換
第2回 1月31日	16	・ 栃木市消防本部から自損行為者の現状について ・ 栃木市の自殺の現状について ・ 栃木市生活習慣等に関するアンケート（こころの健康と睡眠）の結果について ・ 栃木市生活習慣等に関するアンケート結果の課題に対する取り組みについての意見交換

7 地域保健対策推進事業

(1) 栃木市健康づくり推進会議

市民の生涯を通じた健康の実現を目指し、市民一人ひとりの主体的な健康づくり活動に関係機関、関係団体、行政等が協働して支援し、住民に密着した総合的な健康づくり対策事業を推進するため、会議を実施した。

ア 関係機関

保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等

イ 会議開催

開催日	参加数（人）	内容
第1回 8月1日	13	・ 栃木市保健事業概要について ・ 各係から今年度の主な事業について ・ 栃木市健康増進計画の策定について
第2回 2月20日	10	・ 令和6年度熱中症対策事業について ・ 令和6年度市民健康まつりについて ・ 健康増進計画について ・ 带状疱疹予防接種の状況について

(2) 食生活改善事業

食生活改善推進員（92人）が、地域における食生活改善推進のため、個別訪問活動や教室を開催し普及啓発を行った。また、会員相互の連携及び交流を図るため、グループ活動を実施した。

ア 栃木市食生活改善推進員協議会活動

・ 実施状況

区分	内容	実施回数 (回)	会員 参加者数 (人)	一般 参加者数 (人)
事業	生涯骨太クッキング	1	15	36
	おやこの食育教室	1	7	19
	ヘルスサポーター養成事業 高齢世代	1	8	25
	ヘルスサポーター養成事業 働き世代	1	7	20

会議	総会	1	66	-
	理事会	3	23	-

イ 栃木市食生活改善推進員地区組織活動実績集計表

・方法別活動状況

集会		対話・訪問		総数		自己学習回数
回数	人数	回数	人数	回数	人数	
383	5,959	838	1,598	1,221	7,557	892

・項目別活動状況

子どもの健康・食生活		若者、働き世代の健康・食生活		高齢者の健康・食生活		その他		総数	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
238	2,344	351	1,474	632	3,739	0	0	1,221	7,557

8 がん患者支援補助金

(1) がん患者アピアランスケア支援補助金交付事業

がん患者アピアランスケア支援(外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減する支援)として、がん患者の補整具の購入に要する経費の一部を補助することにより、当該がん患者の心理的及び経済的な負担を軽減するとともに、療養生活の質の向上を図った。

・交付実績

医療用ウィッグ

(単位：人)

区分	20代未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男	1	-	-	-	-	-	-	-	1
女	1	-	3	12	14	15	10	3	58
合計	2	-	3	12	14	15	10	3	59

乳房補整具

(単位：人)

区分	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
合計	-	-	6	4	2	2	-	14

・交付額 医療用ウィッグ 1,612,600円

乳房補整具 273,500円

(2) 若年がん患者の在宅ターミナルケア支援補助金交付事業

若年がん患者のターミナルケア支援(医師が一般に認められている医学的知見に基づき、回復の見込みがない状態に至ったと判断した18歳以上40歳未満のがん患者に対する在宅療養生活の支援)として、若年の末期がん患者の在宅療養に要する経費の一部を補助することにより、当該患者及びその家族の経済的負担を軽減するとともに、在宅療養生活の質の向上を図る。

・交付実績

申請 0件
 交付額 0円

9 地域看護

- ・成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。
- ・訪問指導数 36件
- ・内訳（延べ件数）

（単位：件）

精神保健	生活習慣病	他の疾患	その他
10	27	1	0

10 市民健康まつり開催事業

- ・実施日 11月10日（日）
- ・会場 栃木保健福祉センター

（単位：人）

協力団体名	実施内容	参加人数
下都賀郡市医師会	健康に関する講演会・落語	80
下都賀歯科医師会	歯科相談、保健指導、DVD上映、歯と口の健康づくりについての歯科保健指導	58
下都賀歯科衛生士会	上記の内、保健指導	37
栃木地域薬剤師会	お薬相談、パネル展示、禁煙相談、お薬Q&Aコーナー	78
栃木県栄養士会 県南支部	フレイル予防の食生活をテーマにした展示、個別食生活相談、握力測定、	188
栃木市食生活改善 推進員協議会	食事の大切さに関するレシピやチラシ配付、1日分の野菜の重量体験	95
J Aしもつけ 栃木農産物直売所	地元産の新鮮野菜と果物の販売	100
N P O 法人 蔵の街ウェイブ	精神障がい者への理解を深める活動	46
とちぎメディカル センター	フレイル予防講座、骨密度測定、もの忘れチェック	341
保険年金課	特定健診とフレイル予防の案内	250
健康増進課	健康に関する模型展示、健康啓発動画の上映、血管年齢測定、骨密度測定、体組成計等	779
各ブース来場者（延べ人数）		2,052

11 イベント等での健康啓発事業

(1) 健康啓発チラシ設置

ア TMCしもつが市民公開講座

- ・実施日 6月1日（土）、7月20日（土）、10月12日（土）、11月30日（土）
- ・会場 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）
- ・実施日 2月22日（土）
- ・会場 大平文化会館

イ ど田舎にしかた祭り

- ・実施日 12月1日（日）
- ・会場 道の駅にしかた西側の田んぼ

(2) 健康情報コーナーの設置

ア くららフェスタ

- ・実施日 3月9日（日）
- ・会場 きららの杜とちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）
- ・内容 血圧測定、ロコチェック、とちぎハート体操、健康情報DVD放映
乳がん・血管模型の展示、健康づくりロードマップの展示
健康関連情報の設置